はばたけ

名護幼稚園
名護小学校　便り７号
令和５年５月１９日
発行者　仲宗根 勝也

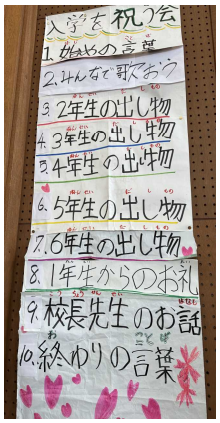
学校だよりカラー版は、名護小学校ホームページに掲載しています。

4年ぶりの参集型　入学を祝う会

去る１６日、児童会主催の「入学を祝う会」を4年ぶりに全員集合で行いました。2年生からプレゼントされた兜をかぶり、6年生に手を引かれて1年生が入場し、全校児童が手拍子で迎える場面は、本当に久しぶりでとても感激しました。各学年の出し物やプレゼントにとても喜んで、楽しそうに参加していた1年生。1年生にとっては、お兄さんお姉さんの存在を強く感じたひとときになったと思います。中でも、6年生のあいさつの中で、「困ったときには、私たちを頼って色々聞いてください。」と言っていたことが、とても印象に残りました。

コロナ禍ではありますが、できる限りの対策をとり、工夫しながら子どもたちにとって必要な行事は進めていきたいと思います。これからも、保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

2年生からプレゼントされた兜をかぶって入場



3年生の校歌ダンス

4年生のキレキレダンス

5年生から「折り紙コマ」のプレゼント

6年生と「デカパン」リレー

1年生からお礼の言葉

ぶじに帰りまれますように!

５月15日、今年も名護市商工会女性部の方々と名護市警察署の方がお見えになり１年生の子どもたちへ交通安全のお守り「ぶじカエル」をプレゼントしてくださいました。女性部の新里さんから「皆さんの交通安全を願って１つずつ心を込めた、手作りのお守りですよ。交通安全に気をつけてくださいね。」とお話がありました。名護小学校の周りは交通量も多いので、とてもありがたいです。子どもたちも「ぶじカエル」のだじゃれにもとても嬉しそうでした。名護市商工会女性部の皆さんは、毎年、名護市内の小学１年生全てにお守りを贈呈してくださっています。今年も本当にありがとうございました。

新体力テスト

6年生が１年生を追いかけて50M走

上体起こしは声かけ励ましで

のびのび～

思いっきり　ジャンプ!

今月からスポーツテストが始まりました。３・４年生は、同学年でペアを作り計測を行いましたが、１・２年生は、お互いで計測することがうまくできません。そこで、２年生は５年生が１年生は６年生が計測のお手伝いをしてくれました。

上級生が下級生に対して「お世話をする活動」「他の人の役に立つ活動」に取り組むことは、「自己有用感」を育みます。一方、下級生は、上級生の姿に憧れを抱き、高学年になった時に、任されたことを遂行しようとする責任感などが育つようです。今回、1・2年生は、甘え上手な子と恥ずかしがりの子がいました。5・6年生のお世話の仕方も、それぞれに特徴がありましたが、やさしく、楽しく手助けをしている子が多いと感じました。様々な活動を通して、心も身体もぐんぐん伸び盛りです!

ミニバスケットチーム　男女で大活躍!

５月14日、第61回名護市ミニバスケットボール大会で男子AチームとBチームがそろって優勝！女子Bチームが準優勝したことを報告に来てくれました。ミニバスケットチームの皆さんは、今度の地区大会に向けて元気いっぱい練習に励んでいてます。がんばれ！バスケチーム！

男子　Aチームの皆さん

女子　Bチームの皆さん